

# 令和6年度 保土ヶ谷地区 幼保小教育交流事業活動報告

---

# 令和6年度 幼保小教育交流事業報告 Aブロック

桜台小学校  
セントメリー幼稚園  
ゆめの樹保育園

岩崎小学校  
保土ヶ谷幼稚園  
霞台保育園

## ☆活動内容

### 【桜台小学校】

- ・今年度は1, 2, 3, 5年生が園児と交流できるように計画を立て、年間を通して交流を行った。
- ・生活科や総合の学習、学校案内、運動会のダンスを発表するなどの交流をした。
- ・夏に小学校の教員が保育参観に行った。

### 【岩崎小学校】

- ・1年生が4園と交流を行った。（2月）  
年長児を対象に学校案内やお店屋さんを行った。お店屋さんでは文字を書く練習をしたりランドセルを背負ってもらったりして交流した。



# 成果と課題

## 【成果】

- ・年度初めに各園各校の年間予定を伝え合ったことで、計画的に交流を実施できた。
- ・児童は、園児との交流の仕方を考えるときに、相手意識をもって活動することができた。  
実際の交流では、優しい声かけや思いやりのある接し方ができ、成長が見られた。
- ・園児は、少しではあるが小学校へのイメージをもつことができた。
- ・小学生が作った玩具や遊びを参考に園で子どもたちが活動に取り入れている様子があった。

## 【課題】

- ・交流する園からの入学児童が少ない  
→入学する児童が多い園をグループに入れられないか検討して欲しい。
- ・職員同士の交流もあったほうがよい  
→今回小学校の職員が保育参観を行うことで、園児の活動や様子をもとにお互いの考え方を知り感じていることを共有することができたので、今後も続けていきたい。

# 令和6年度 保土ヶ谷区 Bブロック活動報告書

三恵幼稚園 合歓の木保育園 ベネッセ保土ヶ谷保育園  
立正幼稚園 神戸保育園

## 本校教育目標 「ほっとな みらいへ 3C」



- ①**C**reative ⇒ クリエイティブ(そうぞうしよう)
- ②**C**hallenge ⇒ チャレンジ(ちょうせんしよう)
- ③**C**ommunication ⇒ コミュニケーション (かかわりあおう)



横浜市立保土ヶ谷小学校

# 10月 活動スタート であります・学び合い

## 学校探検 ゲーム

# 11月～12月 保育園參觀 訪問 共生

# ゲーム 1年生体験 制作

# 2月 5年生よろしくね であります



## 【今年度の成果と課題】

・小学校の授業カリキュラムを取り入れながら行うことことができた。

- それぞれの園が行いたい交流の実現
- 互いの指導の仕方や声掛けが学び合えた。
- 園同士の協力体制の高まりにつながった。

・小学校内だけでなく地域や園庭での交流ができた。

→天候に左右されるところがあった。実施にあたって天候判断の確認。

・ペア園グループでの活動と小学校・園の負担について

→来年度に向けて、3園1グループの検討も

# 令和 6 年度 幼保小教育交流事業報告 C ブロック

☆帷子小学校

☆スカイハイツ幼稚園

☆天王町保育園

☆岩間保育園

☆星川もえぎ保育園

☆保土ヶ谷保育園

☆にじいろ保育園天王町

## 持続可能な交流

天王町保育園、  
星川もえぎ保育  
園の年長児と  
1・5年生との  
交流。  
[運動会でした、  
チェッコリ玉入れ]



## 持続可能な交流

スカイハイツ  
幼稚園の年長児  
と1年生との交  
流。[図書館で  
読み聞かせとペ  
ア読書]



## 持続可能な交流

にじいろ保育園天王町の年長児と一年生との交流。

[コンサートのリハーサル]



## 持続可能な交流

保土ヶ谷保育園の年長児と一年生との交流。  
[校庭での遊具遊び]



## 持続可能な交流

岩間保育園の  
年長児と1年生  
との交流。

[校庭での鬼  
ごっこ]



## 幼保小交流会

「しょうがっこうは たのしいよのかい」

天王町保育園、星  
川もえぎ保育園、に  
じいろ保育園天王町  
の年長児と1・5年  
生との交流。



# 幼保小交流会

「しょうがっこうは たのしいよのかい」



# 幼保小教育交流事業 Dブロック活動報告

## → 藤塚小学校



➤ 2園との交流  
校舎案内→交流遊び  
願：小学校を楽しみでいてほしいな

## → 仏向小学校



- 園の先生を招いて小学校参観  
(5月)
- 幼保小推進連携研修  
(年3回)
- 生活科での交流  
ハムスター（飼育）  
シャボン玉（なつとあそぼう）
- 2月4園を招いて交流

## → 今井小学校



### 1年生

- 生活科での交流「秋祭り」招待  
→園を訪問

- 小学校を安心してもらおう  
学校探検→みんなで決める遊び  
小グループで行動する

### 5年生

- 給食交流

# 幼保小教育交流事業 Dブロック活動報告

## 成果

- 幼保小の交流を行うことで、子どもたちの意欲が増した
- 連携研修を開き、幼保小共にねらいを共通理解して取り組むことができた
- 園を訪問することで、遊びから子どもたち同士で小グループを作り、仲間を作る姿が見られた
- 授業以外にも楽しいことがあることを知らせ、小学校へのハードルを下げる
- リーダーとなる姿
- 相手意識をもって行動する姿  
年長さんのために・・・
- 年長さんにいろいろ教えてあげたい

## 課題

- イベント的にするのではなく、日々の学習や休み時間等でも交流をしていきたい
- 子どもの願いや思いを大切にすることで、年間を見通した活動計画を立てることが難しかった
- 年間を見通した幼保小交流  
→年度始めにどのような交流を行うかを予定を立てておくと予定が組みやすい  
例年、動き出しが遅くなるため、  
スケジュールが組みにくくなってしまう

# Eブロック活動報告

## 園の先生方が小学校へ

### ◇スタートカリキュラム

- ・読み聞かせ
- ・手遊び歌



4月

## 園児が小学校へ

### ◇小学校での授業を体験

### ◇音楽会のリハーサルに参加

### ◇散歩コースとして ・園だよりを届ける ・校庭で遊ぶ

## 小学生が保育園・幼稚園へ

### ◇音楽会のリハーサルに参加

3月

### ★1年生 または 5年生と交流

- ・図工「すきまちゃんのすきなすきま」
- ・体育「ドッジボール」
- ・生活「がっこうたんけん」
- ・生活「おはないっぱいだいさくせん」
- ・給食クイズ

### ◇打ち合わせ

- ・年間計画 \*行事の調整
- ・交流回数の検討
- ・交流内容の検討

### ◇2園の保育参観

- ・幼稚園、保育園間の情報交換
- ・参観者へのアンケートの実施

### ◇球根の発注

- ・園で植える
- ・交流の一環として植える

### ◇次年度に向けて

- ・新1年生入学に向けて
- ・次年度打ち合わせ日の調整





# Eブロック活動報告



## 成果

- ・それぞれの行事や学習内容に合わせた交流ができた
- ・園の散歩の流れで立ち寄ることで、日程調整を気にせず、小学校を身近に感じる環境を作ることができた
- ・スタカリで園の先生方の子どもとのかかわり方を見させていただき、1年担任にとって参考にさせていただく点が多くかった
- ・授業や教室の机、椅子の使用など、小学校生活を体験することで、園児が小学校生活を意識できた

## 課題

- ・交流先によっては、年度初めの打ち合わせなくスタートしたので、交流計画の調整が難しかった  
→次年度以降、年度初めに打ち合わせを入れる
- ・入学を見越した交流ができなかった  
交流園が多すぎて深く交流できない  
(1校に6園)  
交流園が1園しかない  
ブロック内小学校に入学予定の園児がない  
→交流先の再検討

## 交流の様子

## Fブロック（常盤台小学校）

- 4月 1年生担任による幼稚園見学（育和幼稚園）
- 9月 年長さんによる小学校へふらっとお散歩
- 11月 保育参観（峯岡幼稚園にて）
- 11～12月 1年生が「秋遊び」に招待し、小学校で交流  
2年生がおもちゃランドに招待し、小学校で交流
- 1～2月 年長さんと1・5年生で学校探検、一年生体験



## Fブロック（峯小学校）



- 4月 職員顔合わせ
- 7月 近況報告、交流日程打ち合せ
- 11月 1年生の生活科発表(あきあそびで交流)  
(峯岡幼稚園・GENKIDS星川保育園・ラフ・クルー星川保育園と)
- 2月 年長さんと1年生で新入生体験
- 2月 振り返りと引継ぎ

# 成果と課題

## 〈成果〉

(常盤台)・4月の幼稚園見学で園の様子や先生方の子どもたちへの関わり方を教えていただき、スタートカリキュラムに生かすことができた。保育参観も大変貴重な学びとなつた。

・1・2年との交流では、生活科の学習を生かした交流を行つた。「年長さんに楽しんでもらいたい」という思いをもつて活動する姿が見られた。事前に学校探検で行きたい場所を年長さんに選んでもらうことで、小学校に行くのが楽しみになるような取り組みを考えることができた。

(峯)・保育参観を通して、職員の遊びから学びへの意識を高められた。

・年長児とのかかわりの中で、年下の子への接し方を学んだり、相手の気持ちになって準備を進めるなど、やってもらう側からやってあげることの大変さやよさを知る機会となつた。

・新入生体験の前に園の先生方に、年長さんが気にしていることや体験してみたいことを伺い、その内容を生かしながら計画したので、年長児にとっても充実した時間にできた。

## 〈課題〉

(常盤台)・幼保小全体会で園の先生方と話を重ねる中で、「年長の子どもたちにとって何度も小学校に足を運ぶことが小学校の壁を低くすることにつながる」と気付いた。本校は年2回の交流だが、今年度実施した「ふらっとお散歩」を来年度も取り入れて来校回数を増やし、小学校は安心・安全な場だと年長児に感じてもらえるようにしたい。

(峯)・子どもの振り返りの中で「またやりたい」「また来てほしい」という声が多くあったが、今年度は2回の交流だった。準備が少なく済む活動などを考えて、子どもの意見に寄り添って交流する機会を増やすことも検討したい。

・クラスごとで活動内容を考えた部分があり、その内容の差がありすぎると年長児の間で、体験できたものが変わってしまうので、なるべくそろえるようにしていきたい。

# 令和6年度 保土ヶ谷区 幼保小教育交流事業 Gブロック 報告

## 活動内容

○千丸台保育園の園児に来校してもらい、1年生・5年生と交流した。



# 成果と課題

## (成果)

- ▶ 来年度、新1年生となる保育園児との交流をすることで、5年生は6年生に向けてのイメージをもつことができた。
- ▶ 保育園児という、年の差を考えて遊びを計画したり、当日接したりすることで相手意識をもち、相手の思いを考えながら行動する姿が見られた。
- ▶ 保育園児が「学校楽しみ」「また行きたい」と思えるように、プログラムの内容を考えたが、保育園児が笑顔で帰ってくれたため、その目標を達成することができた。

## (課題)

- ▶ 保育園児に来校してもらったため、移動する大変さがあったのではないかと思う。
- ▶ 学校だけではなく、公園など双方の中間地点での交流を計画してもよいかを感じた。
- ▶ 保育園の行事と学校行事、双方のスケジュールをすり合わせることが難しい時期もあった。
- ▶ 多様な交流の仕方があるので、ブロックでいろいろな情報交換を行うよかったです。

# Hブロックの取組

## 【小学校での交流】

- 秋のもので作ったおもちゃで交流会
- 音読劇の発表会
- 学校探検
- 1年生の学校生活を体験  
アサガオの世話・ランドセルを背負う  
クイズ（実行委員を中心に児童主体の活動）
- ぬり絵（タブレット端末を活用）・切り絵
- 来年度6年生（現5年生）との交流

## 【幼稚園・保育園での交流】

- 幼稚園参観
- 小学生が園に行って交流



# **成果と課題**

## **《成果》**

### **【小学校】**

- お兄さんお姉さんになれる機会となり、相手のことを思いながら考えて行動したり、声をかけたりするなど、優しく接していた。自然な関わりが見られた。
- 園の先生方の、子どもたちへの接し方や声のかけ方など、勉強になった。
- 園児たちがどんな経験をしてきているのか、どんな様子なのかを知ることができた。
- 小学校での学習を「幼保小の交流」に取り入れることで、無理なく活動を続けることができた。

### **【幼稚園・保育園】**

- 小学校の環境や生活を体験できたことで、園児にとって安心感につながった。
- 交流後に園で同様の活動をしたり、小学生にプレゼントを作ったりするなど、園児たちが、楽しそうに活動を続ける姿が見られた。

## **《課題》**

- 交流の時期や、時間割を考慮する必要がある。（2・3校時が適切）
- 1年生だけでなく、5年生との交流も充実させていきたい。